



セピエンス™ 服薬ガイド

セピエンス顆粒分包250mg/1000mgで治療される
患者さんとご家族の方へ

セピエンス治療の注意点

セピエンスはすべての患者さんに治療効果があるわけではありません。医師は血中フェニルアラニン濃度の変化とたんぱく質の摂取量をもとに、セピエンスの治療効果を確認します。治療効果がないと判断された場合には、投与を中止することがあります。これらの点をご理解の上、治療をお受け下さい。

この冊子には、セピエンスの服用方法に関する情報を記載しています。分からぬことや気になることがある場合は、主治医や薬剤師におたずねください。

セピエンスの服用前に知っておいていただきたい重要な情報

- ・セピエンスは顆粒の入った分包で提供されます。
- ・主治医の指示にしたがってセピエンスを服用してください。
- ・主治医から、いつ、どのくらいの量のセピエンスを服用するか指示があります。
- ・主治医が指示したセピエンスの用量と、その用量を服用するために必要なセピエンス顆粒分包 250mg、同1000mgの包数を必ず確認してください。
- ・主治医は、体重によってセピエンスの用量を変更することがあります。
- ・セピエンスは1日1回、毎日同じ時間に服用してください。

セピエンス顆粒分包を服用するための準備

体重が**16kg以下**の患者さんは、「**体重16kg以下の患者さん向けセピエンス顆粒分包の飲ませ方**」を参照してください(P.3)。

体重が**16kgを超える**患者さんは、「**体重16kgを超える患者さん向けセピエンス顆粒分包の飲ませ方**」を参照してください(P.6)。

セピエンス顆粒分包は水やリンゴジュースに混ぜて服用してください。

体重が16kgを超える患者さんでは、少量の柔らかい食べ物(アップルソース又はイチゴジャム)に混ぜてもかまいません。ただし、ゼラチンにはフェニルアラニンが含まれるため、本剤服用時に用いる食べ物にゼラチンを推奨しません。

「体重16kg以下」の患者さん向けセピエンス顆粒分包の飲ませ方

- セピエンスの用量は体重によって変わります。体重は、お子様の成長とともに変わりますので主治医は以下についてお伝えします。
 - 用量1回分のセピエンス顆粒分包250mg、1000mgの分包数
 - セピエンスの1回分の用量を混ぜるのに必要な水やリンゴジュースの分量
 - 処方された用量のセピエンスをお子様に投与する際に必要となる混合液(顆粒と水やリンゴジュースの混合液)の分量
- 混ぜた後すぐに指示された量の混合液(顆粒と水やリンゴジュースの混合液)をお子様に飲ませてください。
- 混ぜた後すぐにお子様に飲ませることができない場合は、混合液を25℃以下で保管した場合は6時間以内、2~8℃の冷蔵庫で保管した場合は24時間以内に飲ませるのでもかまいません。服用前に調製した混合液を、もう一度均一になるまで30秒以上十分に混ぜてかたまりがなくなったら、投与用シリンジで吸い取ります。

セピエンス顆粒分包を服用するときに必要な供給品

薬局などで受け取るもの

- 用量1回分のセピエンス顆粒分包250mg、1000mgの分包数
- 10mL調製用シリンジ
- 服用量に合わせた投与用シリンジ(表参照)

これらの供給品をお持ちでない場合は、主治医や薬剤師に依頼してください。

ご自宅で準備いただくもの

- 小さなカップ1杯の水やリンゴジュース
- 混合用のカップ、清潔な小さなスプーン
- ハサミ

表 投与用シリンジの種類*

シリンジ容量	推奨される吸い取り量
1mL	1mL未満(小数点単位の分量)
3mL	1~3mL
5mL	3~5mL
10mL	5~10mL
30mL	10~30mL

*服用する容量に合わせて、使用するシリンジについて主治医から指示があります。

セピエンスの服用方法

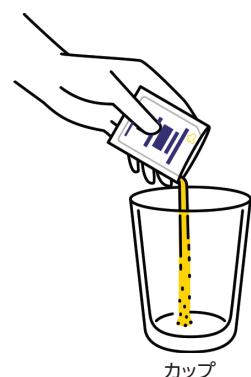
ステップ1

清潔なテーブルに、混ぜやすい小さなカップを置きます。

ステップ2

セピエンス顆粒分包のラベルを確認してください。
正しい用量を確認した後、キリトリ線に沿って清潔なハサミで切って開けます。
分包に入っている全量をカップに入れます(図A 参照)。

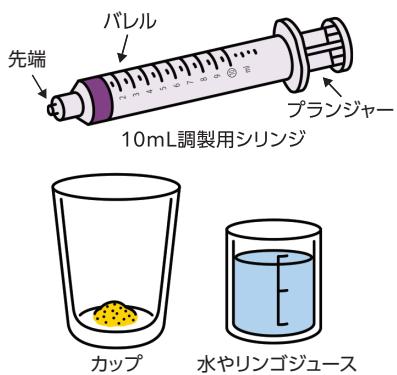
図A



ステップ3

10mL調製用シリンジの先端を水やリンゴジュースの入ったカップに入れます。
プランジャーを引き戻し、用量の調製に必要な分量を吸い取ります(水やリンゴジュースを250mg分包1包につき9mL、1000mg分包1包につき36mL)。
その液体を、セピエンス顆粒分包が入ったカップにゆっくり加えます(図B 参照)。

図B



ステップ4

清潔な小さなスプーンなどで、均一でかたまりがなくなるまで30秒以上よく混ぜます(図C 参照)。
セピエンスは完全には溶けませんが、かたまりがある程度なくなったことを目安に服用してください。

図C



ステップ5

服用するセピエンス顆粒分包の用量は、お子様の体重によって異なります。

主治医から指示された投与用シリンジの先端をカップに入った混合液に入れます。

プランジャーを引き戻し、主治医が指示した容量を抜き取ります(図D参照)。

図D



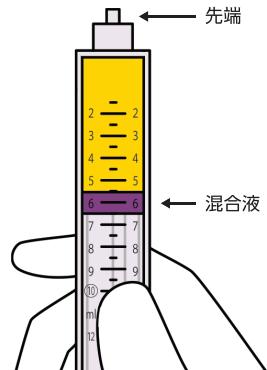
ステップ6

投与用シリンジをカップから出します。

投与用シリンジをゆっくり逆さにして、先端を上に向けます。

投与用シリンジに入っている混合液の量が、主治医が指示した容量と同じであることを確認してください(図E参照)。

図E



ステップ7

吸引したらすぐにその容量を飲ませます。

投与用シリンジの先端をお子様の口に入れます。

投与用シリンジの先端を左右いずれかの頬の内側につけます(図F参照)。

プランジャーを少しずつゆっくりと押し、1度に少しずつ、投与用シリンジに入っている容量をすべて飲ませてください。

図F



ステップ8

セピエンスを確実に服用するために、追加の水やジュースで投与用シリンジをすぎ、すぐにすすいだ液を飲ませるようにしてください。

残った混合液は廃棄してください。

調製用・投与用シリンジのバレルからプランジャーを取り外します。シリンジとカップをお湯で洗い、自然乾燥させます。シリンジが乾いたら、プランジャーをバレルに戻します。

次に使うときのために調製用・投与用シリンジとカップは清潔に保管してください。

「体重が16kgを超える」患者さん向けセピエンス顆粒分包の飲ませ方

- セピエンスの用量は体重によって変わります。主治医は以下についてお伝えします。
 - 用量1回分のセピエンス顆粒分包250mg、1000mgの分包数
- 混ぜた後すぐに指示された量をお子様に飲ませるか、服用してください。
- 混ぜた後すぐにお子様に飲ませたり、服用したりすることができない場合は、混合液や混合物を、25℃以下で保管した場合は6時間以内、2~8℃の冷蔵庫で保管した場合は24時間以内に服用するのでもかまいません。服用前に、混合液は30秒以上、柔らかい食べ物との混合物は60秒以上、もう一度混ぜてください。

セピエンス顆粒分包を服用するときに必要な供給品

薬局などで受け取るもの

- 用量1回分のセピエンス顆粒分包250mg、1000mgの分包数
- 10mL調製用シリンジ1本

これらの供給品をお持ちでない場合は、主治医や薬剤師に依頼してください。

ご自宅で準備いただくもの

- 小さなカップ1杯の水やリンゴジュース、または柔らかい食べ物(アップルソース又はイチゴジャム)
- 混合用のカップ、清潔な小さなスプーン
- ハサミ

セピエンスの服用方法

ステップ1

清潔なテーブルに、混ぜやすい小さなカップを置きます。

ステップ2

セピエンス顆粒分包のラベルを確認してください。
正しい用量を確認した後、キリトリ線に沿って清潔なハサミで切って開けます。分包に入っている全量をカップに入れます(図A参照)。

図A



ステップ3

水やリンゴジュースを使う場合は、10mL調製用シリンジの先端を液体の入ったカップに入れます。プランジャーを引き戻し、用量の調製に必要な分量の液体を吸い取ります(水やリンゴジュースを250mg分包1包につき10mL、1000mg分包1包につき20mL)。

柔らかい食べ物(アップルソース又はイチゴジャム)を使う場合は、その食べ物を大さじ2杯分測ります。

その液体や柔らかい食べ物を、セピエンス顆粒分包が入ったカップにゆっくり加えます(図B 参照)。

図B



ステップ4

清潔な小さなスプーンなどで、均一でかたまりがなくなるまで30秒以上よく混ぜます(図C 参照)。柔らかい食べ物と混ぜる場合は60秒以上混ぜてください。

セピエンスは完全には溶けませんが、かたまりがある程度なくなったことを目安に服用してください。

図C



ステップ5

調製した混合液や混合物を、すべて服用してください。

ステップ6

セピエンスを確実に服用するために、もう一度水やリンゴジュースでカップをすすぎ、すすいだ液をすぐ飲むようにしてください。

セピエンスの保管

- セピエンスは室温(30℃以下)で保管してください。
- お子様の手の届かない場所で保管してください。

セピエンスの廃棄

- 箱と分包に記載されている有効期限を過ぎたセピエンスを使用しないでください。
- 有効期限日は、有効期限月の最終日です。
- 使用しない薬剤を適切に廃棄する方法を薬剤師におたずねください。

[製造販売業者等/製造販売元]

PTCセラピューティクス株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町4-12-20

[問い合わせ窓口]

コールセンター TEL:0120-502-382

受付時間 9:00~17:00(土日祝日および弊社休業日を除く)

JP-SEP-0236
PTCC058
2025年12月作成